

2 山陽道と白松道の道しるべ G-4

【上高根(旧山陽道幸の江橋たもと、田村医院本宅角)】 ◎阿知須・岐波辺りを「しらまつ庄」と言った時代の幹線道分岐点。興進小学校下・玄珍・深溝・矢石川石橋と続く道しるべ。



7 子持地蔵 H-6

【高見地区(高見バス停より脇道に入り31番札所前三差路を右、原田義治邸内)】 ◎和やかな笑顔に愛らしい赤子を抱いた珍しい造りの石仏坐像。昔の婚礼は自宅で行われ、地区の若い衆が婚儀の座敷に持ち込んで祝った。



13 古代貝出土地 J-6

【唐樋地区(きらら浜道路下一帯)】 ◎付近掘削時、地底より古代の貝殻が出土した。調査の結果縄文時代前期(縄文海進、6000年前)、海面が今より2m以上高くこの辺りが深い海であった証しとなった。



3-2 渋谷温良の墓この先150m(道標) G-6

【岡・原地区(国道2号線下り原地区入口五差路)】 ◎地区道岡方面から国道2号線下をくぐって直ぐ。岡・原地区墓に通じる脇道の入口の道標。



8 山の神様 H-6

【高見地区(高見バス停より脇道に入り31番札所前三差路を右、原田義治邸後ろ)】 ◎裏の畑(お伊勢山裾野)にボツンと鎮座。由来は定かでないが何故か気になる石祠。(この地区には類似のものが他にも存在している)



14 唐樋樋門 K-6

【唐樋地区(漁港内)】 ◎北の江・寄江開作の排水門。潮の干満を利用して樋門板を開閉する。樋門に由来した地名は多い。

